

平成30事業年度の事業計画書

(平成30年1月1日から平成30年12月31日まで)

特定非営利活動法人ザンビアの辺地医療を支援する会

1 事業実施の方針

本法人の活動目的を達成するため、巡回診療事業、地域住民への保健衛生啓発事業等を継続する。

- 巡回診療は、雨季が終わった5月頃からはルアノ、ルアノサンダラ村、ニャンカンガ、ルアノ郡リテタの4地区でそれぞれ月1回実施する（サンダラ村、リテタは雨季で通行が難しければ、一時中止とする）。雨季の間は、ルアノ、ニャンカンガ月1回実施とする。これらは使用できる車両の状況によって変更される可能性あり。
- ニャンカンガ地区で、患者の待合所としてのベランダ建設を完成させる。サンダラに患者ファイルを保管する倉庫として、また診察室、会議室として機能できる建物を建設する。
- コミュニティヘルスワーカー（CHW）のリフレresher研修とネイバーフッドヘルスコミッティ（NH C）メンバーを含めたセミナーを実施し彼らの活動を支援すると共に、地域住民に対する保健衛生啓発活動、性病予防に関して若い男性の参加を促す目的でサッカー大会を実施する。
- CHW及びNH Cの収入創出活動を実施する。
- 安全な飲料水確保のために、ルカタ地区に1基建設する。
- ルアノ地区での学校近くの清潔なトイレ建設を完成させる。
- ルアノ・ニャンカンガ地区全村に年2回マラリア蚊殺虫剤噴霧を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款記載事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数
巡回診療事業 ① 巡回診療	4地区で巡回診療を実施する (ルアノ地区、サンダラ村・ニャンカンガ地区 リテタ地区でそれぞれ月1回、雨季の間はルアノ、ニャンカンガで月1回ずつ)	(A) 毎週水曜日 (B) ルアノ・サンダラ村・ニャンカンガ・リテタ地区 (C) 10人 x 2~4回/月	(D) 約4000人 (E) 約4000人
巡回診療事業 ② 患者待合所の建設	レンガを住民が焼いて、積み、セメント・屋根などを提供して完成させる。	(A) 4-11月 (B) ニャンカンガ地区 (C) 約20人	(D) 約2000人
巡回診療事業 ③ 患者ファイル保管等のための倉庫兼建物の建設	レンガを住民が焼いて、積み、セメント・屋根・ドア・窓枠・ガラスなどを提供して完成させる。	(A) 4-11月 (B) サンダラ村 (C) 約20人	(D) 約200人
巡回診療事業 ④ CHWのリフレresher研修	2地区15名に対しリフレresher研修（3日間）を実施する	(A) 5月、11月 (B) チペンビゲストハウス (C) 約5人	(D) 約6000人 (E) 15人
保健衛生啓発事業 ① NH Cメンバーのセミナー	保健衛生に関する基礎的な知識の講義をルアノ・ニャンカンガで年2回、ルカタで年1回実施する	(A) 4月、11~12月 (B) ルアノ・ニャンカンガ・ルカタ地区 (C) 約10人	(D) 約6000人 (E) 60人

保健衛生啓発事業 ② 地域住民啓発	2 地区で性病予防に関する啓発 目的のサッカー大会を実施する	(A) 6 月 (B) ルアノ・ニャンカン ガ地区 (C) 10 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 500 人
保健衛生啓発事業 ③ 収入創出活動	CHWやNHCメンバーの収入 創出活動を実施する	(A) 年間を通して (B) ルアノ地区・ニャン カンガ地区 (C) 30 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 30 人
保健衛生啓発事業 ④ 井戸建設	地区の住民が安全な水にアクセ スできるように井戸を掘削する	(A) 5-11 月 (B) ルカタ地区 (C) 約 10 人	(D) 約 2000 人 (E) 約 2000 人
保健衛生啓発事業 ⑤ トイレ建設	建設中のトイレを完成させる。	(A) 4-11 月 (B) ルアノ地区 (C) 15 人	(D) 約 100 人 (E) 約 100 人
保健衛生啓発事業 ⑥ マラリア蚊殺虫 剤噴霧活動	ルアノ全村、ニャンカンガ地区 で殺虫剤を噴霧する	(A) 4~5 月、11 月 (B) ルアノ・ニャンカン ガ地区 (C) 約 30 人	(D) 約 4000 人 (E) 約 4000 人

(2) その他の事業

予定無し